

# あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる 流域治水



わたしたちは、流域全体におけるあらゆる関係者が協働して水害を軽減させるため、総合的な河川管理を行っています。そのため、さまざまなパートナーシップの構築を推進しているところです。

また、わたしたちは、近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備えるため、持続可能かつ強靱なインフラとして洪水・内水氾濫対策や貯留機能の向上を図り、自然災害に対する適応能力を強化しています。



わたしたちは、流域治水を推進し氾濫域の水災害リスクを軽減することにより、持続可能な食料生産システム・エネルギーサービスなどの確保や、氾濫発生による感染症拡大防止など、住み続けられるまちづくり及び人と国の経済成長に貢献しています。

